

令和3年度使用中学校教科用図書
調査研究結果報告書

社会（公民）



京築教育事務所管内教科用図書調査研究協議会

中 学 校 教 科 書 一 覧

教科書種目	社 会 (公民的分野)
-------	-------------

発行者名	番号	略称	教科書名(シリーズ)
東京書籍(株)	2	東 書	新しい社会 公民
教育出版(株)	17	教 出	中学社会 公民 ともに生きる
(株)帝国書院	46	帝 国	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して
日本文教出版(株)	116	日 文	中学社会 公民的分野
(株)自由社	225	自由社	新しい公民教科書
(株)育鵬社	227	育鵬社	[最新]新しいみんなの公民

教科書種目	発行者		教科書名(シリーズ)
	番号	略称	
社会(公民的分野)	2	東書	新しい社会 公民

項目	項目毎の調査研究結果	
各教科共通の選定の観点	1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> ・単元を貫く「問い」を軸に構造化された課題解決的な学習の流れで、思考力・判断力・表現力を効果的に高められる内容になっている。 ・学習指導要領に示す内容を不足なく取り上げていて、因果関係を明確に記述する一方、発達段階を考慮した平易な表現を使用している。
	2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> ・他教科でも扱う学習内容には、教科関連マークが付けられていて、教科を横断したカリキュラムマネジメントができるようにしている。 ・小集団での参加型学習のコーナーが適宜、設定されていて、話し合いなどの対話的な活動を充実できるようにしている。
	3 分量	<ul style="list-style-type: none"> ・授業時数がバランスよく配当されていて、適切な分量である。
	4 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚的効果が高い幅広のA B判を用いて、資料が豊富に掲載されており、学習の深まりに有効に働くように配置されている。 ・フラットデザインやユニバーサルデザインフォントの使用など特別支援教育の観点にも配慮している。
	5 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> ・印刷は鮮明であり、製本も使用に十分耐えられる。 ・再生紙や植物油インキを使用して環境に配慮している。
教科ごとの選定の観点	<p>(共通)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 社会的な見方・考え方を働かせるコーナーが設けられていて、平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することができる内容になっている。 2 地理・歴史で身につけた技能を基礎にしながら、公民学習に必要な技能を身につけさせるコーナーが設けられていて、諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身につけることができる内容になっている。 3 我が国や国際社会が抱える現代的な諸課題を、その背景や経過など多面的・多角的に考察し、解決策を選択・判断する力や思考・判断したことを説明し、議論する力を養うことができる内容になっている。 4 コーナーやコラムが設けられたりマークが付けられたりして、我が国や郷土に対する理解や愛情を深め、また文化財を通して我が国の伝統や文化に対する理解と愛情を育てられることができる内容になっている。 	

5 小学校社会科との系統性を高め、中学校社会科の地理・歴史・公民3分野の関連を図り、地理・歴史的分野の基礎の上に公民的分野の学習を展開できる内容になっている。

(公民的分野)

1 具体的な資料を使って、学習に必要な技能を身につけるコーナーが設けられていて、現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べ、まとめる技能を育成する内容になっている。

2 我が国や世界が直面する現代的な諸課題を考察し、解決策を考えるための多面的・多角的な思考力、公正な判断力、説明や議論する力を育成する内容になっている。

3 領土をめぐる問題やその背景を取り上げ、問題を正しく理解し、各国が相互に主権を尊重し、国民が協力し合うことの大切さについての自覚を深める内容になっている。

教科書種目	発行者		教科書名(シリーズ)
	番号	略称	
社会(公民的分野)	17	教出	中学社会 公民 ともに生きる

項目		項目毎の調査研究結果
各教科共通の選定の観点	1 内容の範囲及び程度	<p>○生徒が、現代や過去の社会的事象について、資料を的確に活用しながら多面的・多角的な見方や国際的な見地から考察し、情報を批判的に読み解いて公正に判断する力を養うことができる内容になっている。</p> <p>○本文の紙面は、ワイドで見やすい AB 判を採用し、授業の流れや学習の見通しをつかみやすいように、1 時間の授業を見開き 2 ページで構成されている。左上部に、学習の導入または中心となる資料を配置し、キャラクターが問いから学習を展開していく形式となっている。</p>
	2 内容に関する配慮事項	<p>○本文の学習ごとに、学習課題と対応させた「確認」と「表現」のコーナーがある。1 時間で学習したことをもとに、「確認」では基礎的事項の確認、「表現」では社会的事象についての説明や話し合いなどの表現活動と段階的に取り組めるように工夫がみられる。</p> <p>○公民的分野の四つの大項目に示された内容を系統的かつ効果的に学習することができるように、全体を「現代社会」・「政治」・「経済」・「国際社会」4 つの領域に分けて構成している。</p>
	3 分量	○公民的分野の授業時数を踏まえ、生徒がじっくり追究しながら充実した学習ができるように配慮されており、中学生には適切な分量である。
	4 使用上の便宜	<p>○教科書の紙面は、ワイドで見やすい AB 判を採用し、授業展開や学習の見通しがつかみやすい「1 時間＝見開き 2 ページ」で構成している。</p> <p>○色覚等の特性をふまえた、判読しやすい配色(カラーユニバーサルデザイン)やレイアウト、表現方法、文字(ユニバーサルデザインフォント)などの工夫によりすべての生徒が学びやすい紙面づくりである。</p>
	5 印刷・製本等	<p>○興味・関心を高める写真・絵などの資料も豊富に、かつ効果的に配置している。</p> <p>○教科書の印刷には、環境にやさしい再生紙と植物油インキを使用し、地球環境への負荷軽減に配慮している。</p>
教科ごとの選定の観点		<p>(共通)</p> <p>1 教育基本法に示された「教育の目標」と、学習指導要領に示された「公民的分野の目標」を達成し、社会科のねらいを達成するために「持続可能な社会を創造する市民の育成」を編修の柱として教科書を構成している。</p> <p>2 市民的教養としての基礎・基本を身につけるために、公民を学ぶ「楽しさ」を実感しながら、人権尊重の意義や、個人と社会との関わり、持続可能な社会のあり方などについて、確かな理解とそれを活用する力の育成を図る内容となっている。</p>

3 社会のしくみや課題を読み解き、学びあうために社会的事象を多面的にとらえるなかで多様な見方・考え方を深めるとともに、今日的課題の所在やその解決、自己との関わりについて考察し、自分の言葉で表現する力を育成する内容になっている。

4 主権者として共に生きる力を育むために、主権者として主体的に社会に参画する意思や、持続可能な多文化共生社会を創造する態度の育成を図る内容になっている。

5 小学校学習指導要領に盛り込まれた「事象や人々の相互関係」(社会的な見方・考え方)、「産業と情報との関わり」(情報教育)、「選択・判断、構想」などについて、より深化させた学習が展開できる内容になっている。さらに、脚注部には「小学校、他分野、他教科との関連」や「関連するSDGs」を適宜表示し、系統的・横断的な学習をしやすい内容になっている。

(公民的分野)

1 日常の社会生活と関連づけながら、生徒にとってわかりやすい具体的事例を通して政治や経済などについての見方や考え方の基礎を養うことができる内容になっている。

2 本文の学習から興味や関心を広げていくコラム「公民の窓」、「クリップ」のほか、表現スキルの習得を中心とした「言葉で伝え合おう」、さらに詳しくテーマを掘り下げて考える「読んで深く考えよう」の2種類のテーマ学習のページを設け、個に応じた学びへのアプローチを保障する内容になっている。

3、生徒が自らも社会を形成していく市民の一人であることへの自覚を高め、責任ある主権者として社会に参画しようとする意識や、多文化共生と持続可能な社会の創造を旨としてかかわり続ける意欲を高める内容になっている。

教科書種目	発行者		教科書名(シリーズ)
	番号	略称	
社会(公民的分野)	46	帝国	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して

項目		項目毎の調査研究結果
各教科共通の選定の観点	1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> 社会的な見方・考え方に基づいた論理的な説明とさまざまな立場を踏まえての合意形成を目指す議論を促す内容になっている。 学習指導要領に示す内容を不足なく取り上げていて、身近な具体例を用いるなどして、かみくだいた解説を充実させて発達段階を考慮している。
	2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> 学習する内容を問い形式で示して学習の見通しを持てるようにしたり、振り返りの場面を用意していたりして言語活動に配慮している。 各章の冒頭や章末特設ページの二次元コードで、生徒の興味・関心を生かして自主的・自発的な学習を支援できるようにしている。
	3 分量	<ul style="list-style-type: none"> 授業時数から見て適切な分量である。
	4 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> 単元冒頭に、学ぶ内容と日常生活が乖離しないように、その関連を視覚化したイラストを掲載して、学習への動機付けを支援している。 ユニバーサルデザインフォントの使用や色覚特性に配慮するなどすべての生徒が読み取りやすい表現となっている。
	5 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> 印刷は鮮明であり、製本も使用に十分耐えられる。 古紙やライスインキを使用して環境に配慮している。
教科ごとの選定の観点	<p>(共通)</p> <ol style="list-style-type: none"> 特設ページやコーナーで社会的な見方・考え方の活用機会を重視して設けていて、平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することができる内容になっている。 特設コーナーや資料活用の問いを設けていて習得した技能をみがいていけるようにしていて、諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身につけることができる内容になっている。 多面的・多角的な考察、合意形成を目指した議論、社会に見られる課題の選択・判断に取り組む活動を充実させていて、思考・判断したことを説明し、議論する力を養うことができる内容になっている。 伝統文化で活躍する人の姿を通じて、伝統文化を尊重する態度を養えるようにしていて、我が国の伝統や文化に対する理解と愛情を育てられることができる内容になっている。 	

5 「小学校・地理・歴史との関連」の欄が設けられていて、小学校社会科と中学校社会科の地理・歴史・公民3分野の関連を図り、地理・歴史的分野の基礎の上に公民的分野の学習を展開できる内容になっている。

(公民的分野)

1 新聞からの情報収集技能を紹介するコーナーが設けられていて、現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べ、まとめる技能を育成する内容になっている。

2 KJ法など意見を整理する手法や議論の進め方などの技能を習得できるように配慮していて、多面的・多角的に考察する力、公正に判断する力、説明する力、議論する力を育成する内容になっている。

3 領土について国際法に則った日本政府の立場や解決に向けた取り組みを丁寧に説明していて、各国が相互に主権を尊重し、国民が協力し合うことの大切さについての自覚を深める内容になっている。

教科書種目	発行者		教科書名(シリーズ)
	番号	略称	
社会(公民的分野)	116	日文	中学社会 公民的分野

項目		項目毎の調査研究結果
各教科共通の選定の観点	1 内容の範囲及び程度	○教科書の中心となる本文ページは、見開き2ページを1時間授業と想定し、①導入資料→②「学習課題」→③「見方・考え方」→④「アクティビティ」・「深めよう」→⑤「確認」を基本構造とし、この流れを繰り返し学習することによって、基礎・基本の確かな定着と思考力、判断力、表現力を育成することができるような内容になっている。
	2 内容に関する配慮事項	○生徒の発達段階を考慮した内容とし、小学校と地理・歴史との学習の振り返りによる分野間連携、さらには高校「公共」との連携を意識した学習内容になっている。
	3 分量	○中学生が学習するには、適切な分量である。
	4 使用上の便宜	○文字はユニバーサルデザインに配慮したフォント、ふりがなも判読しやすいゴシック体を使用している。 ○グラフ・地図等の図版は、カラーユニバーサルデザインに配慮した配色や処理を施している。
	5 印刷・製本等	○印刷は植物油インキを使用し、本文用紙も再生紙を使用して環境に配慮している。 ○製本は、堅牢なあじろ綴じを採用し、開きやすくしている。
教科ごとの選定の観点	(共通) 1 教科書全体での学習を通して「何ができるようになるか」という資質・能力を育成できる構成で、生徒が学びの成果や自己の成長を振り返ることができるような内容になっている。 2 基礎・基本を大切にして、「何を学び」「どのように学ぶのか」のポイントをおさえた紙面構成にしており、生徒が知識・技能を確実に身につけることができるような内容になっている。 3 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、単元の学習における「習得・活用・探求」の学びの過程のなかで、「見方・考え方」を自然に繰り返し働かせられるような内容になっている。 4 「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて、日本の社会や世界の状況を幅広く視野に入れられる教材を設定し、新しい時代を築く社会の参画者を育てるような内容になっている。 5 公民的分野の学習のなかで、地理的分野・歴史的分野や小学校社会科で学習した知識を生かすことができるように、脚注に「連携コーナー」を設けるなどの工夫がみられる。	

	<p>(公民的分野)</p> <ol style="list-style-type: none">1 法教育、主権者教育、消費者教育、キャリア教育、金融リテラシー教育など、これからの社会を創り出していく生徒が自らの人生を切り開くために必要な教材についても、充実した内容になっている。2 「アクティビティ」という項目を設け、本文ページのグラフやイラストなどの資料などをもとに「見方・考え方」を働かせる問いを考えることで、主体的・対話的で深い学びを実現し、学習内容の理解を深めることができるような内容になっている。3 「チャレンジ公民」という項目を章末に設け、与えられた資料をもとに社会の課題についての考察、構想を行い、生徒が「見方・考え方」などを用いて、判断基準をふまえて表現することができるような内容になっている。
--	---

教科書種目	発行者		教科書名(シリーズ)
	番号	略称	
社会(公民的分野)	225	自由社	新しい公民教科書

項目	項目毎の調査研究結果	
各教科共通の選定の観点	1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> 各章末のページ等で思考・判断・表現させることによって、公民として必要な主体的・実践的な能力を伸ばしていくことができるようにしている。 生徒の発達段階を考慮し、基礎的な意味を理解できるように基礎的事項を厳選している。
	2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> 各章末のページや終章のレポート、卒業論文、ディベート等で表現させることによって、言語活動に配慮している。 自主的に学習するように、各章末のページで自ら表現し、自ら考え、自ら答えていく学習ができるようにしている。
	3 分量	<ul style="list-style-type: none"> 授業時数から見て適切な分量である。
	4 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> 資料や図などは学習を進める上で精選されていて、生徒の思考を促す挿絵は大きく写真は小さめで、全体的に1ページの視覚情報が少なくなっている。 発展的に学習して理解を深めることが必要なところでは、特設ページを設けていて、それ以外の内容と区別されている。
	5 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> 落ち着いた配色で印刷されている。 製本も使用に耐えられる。
教科ごとの選定の観点	<p>(共通)</p> <ol style="list-style-type: none"> 現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする態度を養い、平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することができる内容になっている。 終章にレポートと卒業論文を作成する活動が設定されていて、諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身につけることができる内容になっている。 終章にディベートを実践する活動が設定されていて、多面的・多角的に考察する力や思考・判断したことを説明し、議論する力を養うことができる内容になっている。 愛国心についての記述があり、また裏表紙に日本各地の伝統的工芸品を紹介していて、自国を愛すとともに我が国の伝統や文化に対する愛情を深めることができる内容になっている。 	

5 地理的分野及び歴史的分野の基礎の上に公民的分野の学習を展開できる内容になっている。

(公民的分野)

1 一緒に公民を学ぶ先生と友だちの挿絵の吹き出しによって、生徒の思考を促すようにして、個人と社会との関わりを中心に理解を深める内容になっている。

2 特設ページや終章で、現代社会に見られる解決すべき課題を、多面的・多角的に考察、構想し、自分の考えを説明、論述する力を育成する内容になっている。

3 表紙にわが国の領域を掲載したり、特設ページを設けてわが国の領土問題について詳しく解説したりして、各国が相互に主権を尊重し、国民が協力し合うことの大切さについての自覚を深める内容になっている。

教科書種目	発行者		教科書名(シリーズ)
	番号	略称	
社会(公民的分野)	227	育鵬社	[最新] 新しいみんなの公民

項目		項目毎の調査研究結果
各教科共通の選定の観点	1 内容の範囲及び程度	○小学校社会科で学習した関連内容については各章扉で、地理的分野・歴史的分野で学習した関連内容については該当する見開きで紹介することにより、小・中の系統性と3分野の関連性を高めてスムーズに学習に入れるような内容になっている。
	2 内容に関する配慮事項	○各章の導入に、章全体の学習内容の趣旨をとらえさせる言語活動の見開き「入り口」を設け、各章の学習内容への興味・関心を促す内容になっている。また、2～5章の章末には、その章で学習した内容を踏まえて、社会的事象等の意味や意義、特色や相互の関連を考察したり、社会に見られる課題を把握してその解決に向けて構想したり、未来の姿を構想できるような課題に取り組む「これから」を設け、学びに向かう力や人間性を養えるようになっている。 ○「スキルアップ」は公民の基礎的な技能を、「学習を深めよう」では思考力・判断力を、「やってみよう」では技能や表現力を、身につけられる内容になっている。
	3 分量	○中学生が学習する分量としては、適当である。
	4 使用上の便宜	○図版は色覚特性を踏まえて、判別しやすい色の使用や表示の工夫により、生徒が見やすいように配慮している。 ○フリガナにはゴシック体を用い、小さな文字が読み取りにくい生徒も読みやすいように配慮している。
	5 印刷・製本等	○判型を AB 判にすることで、図版や写真などの資料を大きく見せて豊富に掲載している。 ○環境への負荷の少ない再生紙と植物油インキを使用している。
教科ごとの選定の観点	(共通) 1 社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和的で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することができる内容になっている。 2 我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際社会等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身につけることができる内容になっている。 3 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察する力、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断する力、思考判断したことを説明し、議論する力を養うことができる内容になっている。 4 社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、領土問題に関しては、政府の見解を要約して紹介しながら、地理的分野、歴史的分野における学習の成果も踏まえて記述しており幅広い知識と教養を身につけられる内容になっている。	

5 小学校社会科の内容との関連及び各分野相互の有機的な関連を図るとともに、地理的分野及び歴史的分野の基礎の上に公民的分野の学習を展開できる内容になっている。

(公民的分野)

- 1 生徒の学習に対する興味・関心を高め、内容の理解へと導く過程で構成されている。「つかむ」ための資料、「調べる」ための資料、「まとめる」ための資料がバランスよく配置されている。1 時間で資料を効果的に使い、問題解決できるような課題設定と、資料や調査学習を通して「考え」「判断した」ことを自分なりの表現方法でまとめる技能を身につける内容になっている。
- 2 公民的分野の学習内容と自分の人生や社会とのつながりを感じることができるような教材が充実している。また、基礎的な知識・技能を実社会や実生活の中で活用できるように、「現代社会の見方や考え方の基礎」を習得し、物事を多面的・多角的に考察する力を育成できる内容になっている。
- 3 新聞活用教育（NIE）を促すために、新聞記事を多数掲載して、生徒が日本と世界の抱える様々な課題に関する幅広い知識と教養を身につけられるような内容になっている。